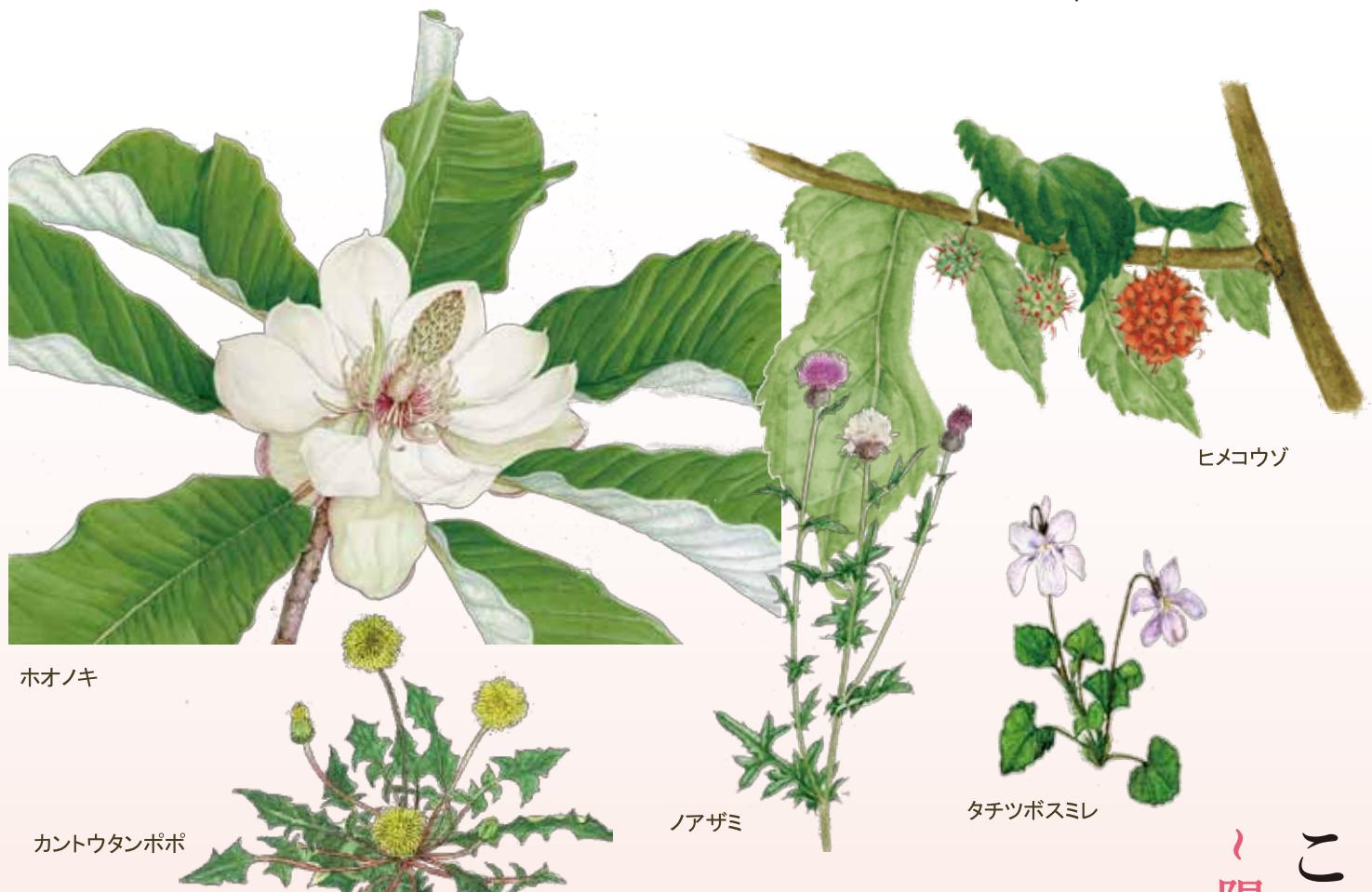


IKIFURE NEWS

Vol.54 2021年春号

埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター
〒359-1133 所沢市荒幡 782 04-2939-9412 <http://www.ikifure.info>



ホオノキ

ヒメコウゾ

ノアザミ

タチツボスミレ

画：堅香子の会

太陽の陽ざしを浴びて森はどんどん変化していく春から初夏。1年のうちで一番変化に富む季節です。雨が生きものたちの生育に大きな影響を与えるのはもちろんですが、陽ざしが大きく作用するのは言うまでもありません。

春は木々の芽吹きの色や小さな草花、景色全体が淡くどこなくぼやけたような印象があります。春の穏やかな晴天の日に地面から立ち上る炎のような揺らめき。「陽炎」です。夏にも現れますのが季語としては春になります。このゆらゆらとした空気はまさに春のイメージです。同じ陽炎も夏になるとどうだるような暑さを感じます。

これから、これから ～陽ざしの中でのり～

太陽の陽ざしを浴びて森はどんどん変化していく春から初夏。1年のうちで一番変化に富む季節です。雨が生きものたちの生育に大きな影響を与えるのはもちろんですが、陽ざしが大きく作用るのは言うまでもありません。

春は木々の芽吹きの色や小さな草花、景色全体が淡くどこなくぼやけたような印象があります。春の穏やかな晴天の日に地面から立ち上る炎のような揺らめき。「陽炎」です。夏にも現れますのが季語としては春になります。このゆらゆらとした空気はまさに春のイメージです。同じ陽炎も夏になるとどうだるような暑さを感じます。

ぎろひと言っていたよう

で、この場合は明け方の東の空に差し始める太陽の光を表します。

太陽にもつとも近く

ホオノキが咲くころには森は新緑から深緑へと移り変わり木陰は濃さを増していきます。

朴の花

下村梅子

これは与謝蕪村の歌。ホオノキが咲くころには森は新緑から深緑へと移り変わり木陰は濃さを増していきます。

菜の花や月は

東に日は西に

これは与謝蕪村の歌。日が昇り、日が沈む。そして月は満ち欠けをくり返し、四季は巡ります。あと数回四季が巡ると当センターは30周年。たくさん生きものたちが暮らせる森でありますように。

その他のおすすめ



information

ガイドウォーク実施中
毎月第一土・日 13:30～ 無料

Facebook

お知らせ
お願ひ

各管理地の改修のご報告

木道修繕
・湿生植物の里 (SP3)

解説板の盤面更新
・湿生植物の里 (SP3) 1カ所
・虫たちの森 (SP2) 2カ所



新しい剥製が仲間入り

・ヒレンジャク
冬の時期、珍客として狭山丘陵に訪れます。落鳥した個体を寄贈頂きました。



いきふれ野鳥ハンドブック 水辺の鳥編を作成します。

水鳥の楽園 (SP1 狹山湖) 周辺で観察できる水辺の鳥を中心的に掲載されています。
当センターで頒布予定です。

